

ネットとの付き合い方

「ちょっと待って!ケータイ・スマホ~わが家の約束~」

こんなことありませんか?

小学校5年生のみおさんとお母さんの会話です。

みおさん:「お母さん、さっちゃんはスマホを買ってもらったよ!私も欲しいよ。塾の迎えに来てもらう時もお母さんに電話できるし、便利だよ。買ってよ。」

母: 「スマホって確かに便利だけど、いろいろ危険と隣り合わせじゃないかしら。」

みおさん:「大丈夫だよ。電話として使うだけだよ。」

母: 「料金だって高額なのよ。スマホに夢中になって、勉強しなくなるのも心配だわ。」

みおさん:「使い過ぎないから大丈夫。ちゃんと勉強もするから。友だちと連絡がとれないと私だけ仲間はずれになっちゃう。」

母: 「うう~~~~ん。小学生にスマホは必要なのかしら?」



ワーク1

子どもにケータイ・スマホは必要だと思いますか。与えるとしたら保護者としてどんなことを子どもと話し合いますか。

.....

.....

.....

.....



ワークシート2

ワーク2

次の事例からこの後に起こるトラブルを考えてみましょう。

【事例1】小学校5年生の太郎さんは、無料オンラインゲームで遊んでいました。アイテム購入は有料と知らずにどんどんアイテムを購入しました。

【事例2】小学校6年生の花子さんは、SNSの日記に書き込みをしています。友だちと撮った写真や名前、学校名も一緒に書きました。

※SNS:ソーシャルネットワーキングサービス(コミュニティ型のWebサイト)

◇他の方の意見をメモしましょう◇



いいね!



いいね!

今日気が付いたこと、わが家でもやってみようと思ったことは何でしたか?



今日からぜひやってみてくださいね。お疲れ様でした。



インターネットは利便性の高い道具。しかし、その使用には大きな問題も存在していることを子どもと一緒に考えてみる必要があるね。携帯電話(スマートフォン)などインターネットに接続できる機器を与えるのは保護者だけだよ。ネットトラブルから子どもを守るのは、家庭しかないのだと肝に銘じておきたいものだね。

家庭でネットルールをつくろう！

親子で話そう！語ろう！わが家のインターネット接続機器の安全利用！

インターネット接続機器利用の安全チェックシート

私たちの周りには、携帯電話やスマートフォン、オンラインゲーム機等、インターネットに接続する機能をもつ機器があふれています。それらはコミュニケーションのための便利な道具であると同時に、使い方を誤ると人を傷つけたり、犯罪につながったりする恐ろしい道具にもなるものです。

保護者は子どもにインターネット接続機器を持たせる前に、それらが子どもに本当に必要かを十分に検討しましょう。また、持たせる場合は、子どもが被害者にも加害者にもならないよう、その便利さと危険性の両面を子どもと十分話し合しましょう。

インターネット接続機能を賢く使う子どもになることを願って、この安全チェックシートを使って家族で定期的な話し合いをしてみましょう。

インターネット接続機器を正しく利用するためのチェックポイント（保護者）

保護者として家庭できているか確認（）しましょう

- 携帯電話やスマートフォン、オンラインゲーム機等、インターネットに接続する機能をもつ機器の利用方法について、定期的に家庭で話し合っている。
- 利用する時間、利用時間帯、料金の上限を決めている。
- スマートフォンやパソコンの他、ゲーム機や音楽プレイヤー、学習用タブレットにもフィルタリングやペアレンタルコントロールを設定している。



Q1 フィルタリングって何？

インターネットのウェブページを一定の基準で評価判別し、違法・有害なウェブページ等を排除する機能です。インターネットを利用していると、出会い系サイトやアダルトサイト、暴力的な表現のあるサイトなど、子どもには見せたくないサイトに遭遇することがありますが、フィルタリングソフトを利用すれば、子どもがそのようなサイトを見ることを制限できます。

Q2 ペアレンタルコントロールって何？

ゲーム機や携帯電話、パソコンなどに組み込まれている、機器の利用制限です。保護者が事前に機器の利用制限を設定して子どもに渡すことができます。子どもの成長に合わせて制限内容を変更することもできます。

Q3 ゲーム機等にもフィルタリングやペアレンタルコントロールが必要な？

携帯電話やスマートフォンに加え、ゲーム機や音楽プレイヤー、学習用タブレットも無線LAN（Wi-Fi）でインターネットにつながります。インターネットにつながるということは、有害情報に接するリスクやトラブルと背中合わせだということを理解し、しっかりフィルタリングやペアレンタルコントロールを設定しましょう。リスクやトラブルから子どもを守ることは保護者の責任です。

チェックポイントを確認して、わが家の約束を決めよう！

インターネット接続機器を正しく利用するためのチェックポイント（子ども）

子どもと一緒に確認（）しましょう

- 自分の個人情報（自分の氏名、住所、電話番号やアドレス等）や画像、動画を掲示板やSNS上にむやみに公開しない。また、必要な人以外に教えない。
- 他人の個人情報（他人の氏名、住所、電話番号やアドレス等）や画像、動画を本人の了解なしに掲示板やSNS上に公開しない。また、別の人に教えない。
- 自分や他人の個人情報や画像、動画を公開することで、自分や他人が犯罪の加害者または被害者になることがあると知っている。
- 書き込む内容は、世界中から見られていることを知っている。また、一度書き込んだ内容は、消したくても消せないことがあり、就職など自分の将来にも影響することがあると知っている。
- 「出会い系サイト」等の危険なサイトにはアクセスしない。
- 掲示板やSNS上には、悪口やうわさ話、自分が言われたら嫌なことなどは書き込まない。
- 「チェーンメール」、「迷惑メール」等の不審なメールを受信したら、開いたり送信したりしないで、家族や先生などに相談して、消去する。
- 身に覚えのない料金の請求を受けたときは、相手と連絡をとらないで家族や先生、警察などに相談する。
- 「ネットいじめ」等のトラブルや心配ごとがあったら、すぐに家族や先生、警察などに相談する。

わが家の約束 ～ネットいじめやネットトラブル、ネット依存等の問題から子どもを守るために～

<約束の例>

- ・毎月1回、インターネット利用について家族で話し合う。 ・インターネットを利用する場所や時間帯を決める。
- ・困ったときはすぐに相談する。 ・パスワードは保護者が管理する。 ・うわさ話や悪口を書き込んだり、誰かを仲間外れにしたりしない。

困ったときは

- ① まず、学校へ相談
- ② 近くの警察署へ相談
- ③ 岐阜県警「サイバー犯罪110番」へメール
<http://www.pref.gifu.lg.jp/police/kurashi-anzen/hanzai-yokushi/cyber-hanzai/hitecform.html>
 ※電話相談は「県警安全相談室」(058-272-9110)へ（電話受付24時間、面談は平日8:30～17:15）

発行 岐阜県PTA連合会・岐阜県高等学校PTA連合会・岐阜県教育委員会

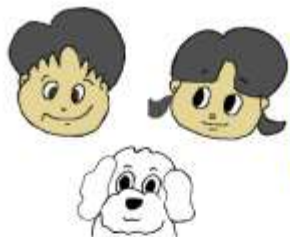
岐阜県青少年健全育成条例により青少年が使用するスマートフォン等の携帯電話について、保護者には以下の項目が義務付けられています。

- ① フィルタリングサービスを利用しない場合、携帯電話事業者（販売店）に書面を提出しなければなりません。
- ② 家庭において、青少年のインターネット利用状況を適切に管理し、ルールづくりに努めなければなりません。

出典：親子で話そう！語ろう！わが家のインターネット接続機器の安全利用！（チェックシート）

（ネット安全・安心ぎふ・コンソーシアム <http://www.ip.mirai.ne.jp/~g-ikusei/consortium/document/checksheet.pdf>）

実践カード



ミナモと家族と ネット・ゲームのお約束



名前

あっ、大変!スマホにおちゅうになっていたら、ポチとはぐれちゃった!こまっていたら、ミナモがあらわれて・・・「なにになに?ネットやゲームの約束を守ることで、心のパワーがわたしたちとポチをつないでくれるって?!」・・・さあ、ポチをむかえに行こう!!

ヤシの木のかげで一休み!
(保護者一言)

よくがんばったね!これからも約束を大事にしてね!

ワン!

宝ばこをゲットだ!
(保護者一言)

約束が守れたら色をぬろう!



ネット・ゲームのお約束



取り組んだ感想
(ゴールしたら書きましょう)

保護者から一言
(お子さんがゴールしたら書いてあげてください)

進行案

ねらい

- ケータイ・スマホを中心としたネットとの付き合い方について、必要性と危険性を理解し、わが家流の付き合い方について考えてみましょう。

時間	進め方	留意点
10分	<p>はじめのこぼ</p> <p>「みなさん、こんにちは。本日は参加いただきありがとうございます。今日は『ネットとの付き合い方』について考えましょう。」</p> <p>アイスブレイク</p> <p>「最初にみなさんで簡単なゲームを楽しみましょう。では、やり方を説明します。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆グループ内で順番に自己紹介をする。 ◆自己紹介の中に「好きな食べ物」を必ず入れる。 	<p>◇笑顔で親しみやすい言動を心がける。</p> <p>小道具として「お茶」やちょっとした「お菓子」があると、やわらかい雰囲気を演出し、話も弾みやすくなる。</p>  <p>◇「7 アイスブレイク①」参照。</p>
40分	<p>3つの約束の確認</p> <p>「では、これから活動に入りますが、その中でみなさんに守ってほしい約束が3つあります。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆3つの約束を確認する。 <p>ワークショップ</p> <p>「まず、ワークシートをご覧ください。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「こんなことはありませんか？」を読む。 <p><ワーク1></p> <p>「では、あなたの子どもがケータイ・スマホを欲しいと言ったら、どんなことを話し合いますか。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ワークシートに考えをメモし、交流する。 <ul style="list-style-type: none"> ・小学生には、必要はないと思う。 ・使うのは、居間など親の目の届くところでのみと約束する。 ・学校に持っていかないことは当然だし、時間を決めて使う。 <p><ワーク2></p> <p>「事例を読んで、その後起こり得るトラブルについて考えてみましょう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ワークシートに考えをメモし、交流する。 <p>事例1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高額請求がきて驚く。 ・ネット上でアイテムを売買し、トラブルになる。 <p>事例2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知らない人から連絡が来るようになる。 ・自分になりすまされて勝手に写真を使われる。 	 <p>◇「3 3つの約束」参照。</p> <p>◇家庭内の話題も出るため、信頼関係が大切であることを理解してもらう。</p> <p>◇「5 進行役について(1)子育てサロン型」参照。</p> <p>◇ワークシートにメモする時間がなければ、そのまま交流に入ってもよい。</p> <p>◇参加者が話しやすくなるよう、進行役が最初に困っていることや悩んでいることを話すとよい。</p> <p>◇時間配分を考え、全員に話す機会を与える。</p> <p>◇資料1、2を配布し、参考にする。</p>
10分	<p>振り返り</p> <p>「今日の話し合いを聞いて、よいと思ったこと、やってみようと思ったことは何ですか。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ワークシートに考えをメモし、交流する。 <ul style="list-style-type: none"> ・わが家流の約束事をしっかり決める。 ・子どもに危険性を説明できるように、親ももっと勉強しようと思った。 <p>「いろいろな意見の中には、今日からいかせそうなヒントがありました。私は○○さんの△△という意見がなるほどと思いました。話し合うことで気持ちが軽くなった方もいらっしゃるでしょう。これからも積極的にこうした機会を活用してください。」</p>	<p>◇代表で1~2人に話してもらう。</p> <p>◇進行役が参加者と同じ目線で「こんなヒントをもらった」という話ができるとうい。</p> <p>◇資料3を配り、各家庭で参考にしてもらうよう促す。</p>